



＜学校の教育目標は「すすんで励もう」です。＞

愛媛県陸上運動記録会が行われ、5・6年生から6名の選手が出場しました。高いスタンドに囲まれた大きな競技場で緊張感の中、力いっぱい競技していました。これまで努力を積み上げてきたことは、これからの大きな自信になるでしょう。



何が
できる
のかな？

1年生が、どんぐりや松ぼっくり、紅葉や銀杏の葉などを使って、作品づくりをしていました。穴を開けてコマを作ったり、ボンドで貼り合わせたりして、いろいろ工夫し、季節を感じられる作品ができていました。



5・6年生の読み聞かせがありました。大三島図書館から職員の方が来てくださり、二つの本を朗読してくださいました。1冊目は、武器ではなく本で戦争を防いだお話でした。世界では、今こそ必要なことだなと思いました。



なるほど・・・



できました！

4年生の算数の授業です。「およそ(おおよそ)の数」について学習しているようです。私たちの身の回りでも、およその数が使われている場面を探してみましよう。例えば、世界の人口が80億人を超えたそうですが、これも、その一つですね。



「ちりも積もれば山となる」ということわざがあります。「小さな努力もたくさん積み重ねていけば、大きな力になる」ということわざです。昨日のあなたの力を100だとします。今日は、昨日より1だけ多く力を高めよう(1%増やそう)と努力したとします。いくらの力になりますか？ そう、101ですね。

では、それを1年間続けたとすると、どうなるでしょう。何と、およそ3780になるのです。逆に毎日1だけ、昨日より怠けて手を抜きながら1年間過ごしたとすると・・・。答えは、わずか3になってしまいます。

